



公益財団法人 日本環境協会
エコマーク事務局

新しいエコマークロゴとブランドコンセプトについて

2025年1月23日



2024年12月6日、新しいエコマークの公開・使用開始

- 1989年のエコマーク誕生から35年、はじめてのお色直し
- エコマークアワード表彰で発表



新しいエコマークロゴ



エコマークロゴについて

- 1988年の一般公募によりデザインが決定（応募総数2,266点）
「私たちの手で地球を、環境を守ろう」という願いを込めて「環境（Environment）」および「地球」（Earth）の頭文字「e」を表した人間の手が、地球をやさしくつつみ込んでいるすがたをデザイン
- 75商品類型53,000以上の商品・サービスが認定
- 高い認知度→8割以上、20~30代では9割以上



従来のエコマークロゴ



エコマークロゴのリファインの背景

イメージの問題

- ✓ シンボルマークなどの図像は、どうしても社会の変化の中、時代対応が必要
- ✓ 従来のエコマークが持つわかりやすさや親しみやすさに加えて、第三者認証という高い信頼性を表現したい

Image

誰もが共感できる現代的な表情



機能の問題

- ✓ スマートフォンをはじめとする、近年のメディアの多様化により、スクリーン上に小さく再現されても判別性が維持できる性能が求められてきた
- ✓ 空間上の掲出が増えたために、遠くから見られたときににでもほかの記号と見分けられる性能も必要

Function

どのような環境でも判別できる性能

これまでの認知度を活用できるデザイン

シンボルマークについて

1988年



2024年



1988年



2024年





1988年



2024年



新しいブランドコンセプト



Try ecologue.

日常の小さなコミュニケーションを通して環境への関心を育んでいく、それがエコログです。
持続可能な地球の未来に向け、誰もが自分ごととして考え行動し、社会の大きな変化へとつなげていくために、
信頼性と安心感を備えたエコマークが、やわらかなリーダーシップで一人ひとりの一歩を後押しします。

ありたい姿を実現していくために、まず私たちから”Try ecologue.”

●ecologueは【eco（環境によい）】と【-logue（話す）】を組み合わせた造語です。